



認定かかりつけ 基準薬局リスト

秋田中央支部

まこと調剤薬局	018-853-6277	FAX 853-6288
みさき調剤薬局	0185-22-1102	FAX 22-1103
青山薬局秋田駅トピコ店	018-832-6472	FAX 833-7188
あかね調剤薬局 中通病院前店	018-893-5110	FAX 893-5109
アルヴェいわま薬局	018-884-0911	FAX 831-0911
勝又薬局	018-834-3240	FAX 834-3260
今薬局	018-833-2205	FAX 832-6481
さわやか薬局新屋店	018-888-8371	FAX 888-8372
山王薬局	018-863-6132	FAX 823-0013
すずらん薬局	018-857-0770	FAX 857-1616
すずらん薬局 新屋駅前店	018-874-9314	FAX 874-9324
すずらん薬局 泉店	018-869-7780	FAX 869-7781
すずらん薬局 港北店	018-816-0301	FAX 816-0305
すずらん薬局 土崎店	018-880-2101	FAX 880-2102
すずらん薬局 厚生病院センター前店	018-857-5777	FAX 857-5200
すばる薬局	018-857-1422	FAX 845-1545
外旭川いわま薬局	018-893-6555	FAX 893-6556
中通六丁目薬局	018-834-6037	FAX 831-6909
那波薬局八橋店	018-863-1521	FAX 863-2788
ハーモニー薬局	018-831-3911	FAX 831-3912
東通いわま薬局	018-827-3300	FAX 827-3301
ほどの薬局	018-865-2535	FAX 865-2535
みゆき調剤薬局	018-892-6789	FAX 892-6781
薬局エール 自衛隊通店	018-847-3991	FAX 880-1252
山田相談薬局	018-863-0063	FAX 865-3288

地域の皆様のために新しく作られた
“認定かかりつけ基準薬局”です



新マーク

処方せんの有効期限は
処方日を含めて4日間です。

秋田県薬剤師会

秋田市千秋久保田町6-6 TEL.018-833-2334
E-mail info@akiyaku.or.jp http://www.akiyaku.or.jp

薬剤師と話をする事は
自分を守る事

「医師や看護師から指導されたことはありませんか?」などと聞かれることはあります。患者さんの中には「さつきお医者さんに話したことと同じことをまた説明しなければいけないの?」「どうして、薬剤師にいちいち説明しなければいけないの?」と思われる方も大勢いらっしゃるのではないか。しかし、これには理由があります。

以前もらった薬で副作用を経験し

利用してみませんか?
もっと薬剤師を

ていいのか、今、他にどんな薬を飲んでいるのか。そして飲み合わせはどうなのか。また、医師の説明自体忘れてしまった、医師や看護師にうまく伝えられなかつたり、話すこと自体を忘れてしまつたりといったことを解消するために薬剤師は患者さんにいろいろなことをうかがいます。

薬の中には分量を間違えて飲み続けると危険な薬が少なくあります。せん、不安なまま薬を飲み続けることにならないように、薬剤師が病院へ連絡し、患者さんの疑問点を解決しています。また、薬を正しく飲み続

ても行くことができます。調剤だけでなく、自分のいつもの調子を確認するためであったり、サプリメントや他の薬の飲み合わせを確認するのみであつても大丈夫です。気軽に薬局を利用し、日頃の健康管理に役立てていただきたいと思います。

最近は小学生を対象にした薬剤師の仕事を体験できる「キッズファーマシー」を各地域で開催しています。そのようなイベントを通じて薬剤師の仕事に触れてもらえば幸いで



薬剤師の仕事は多種多様

皆さんができる薬剤師は薬局薬剤師や病院薬剤師が多いと思いまが、さまざまなところで薬や健康維持のために多くの薬剤師が働いています。

薬局薬剤師：医師の処方せんによる調剤、薬の正しい使い方の指導、飲み合わせのチェックなどを行います。また、一般用医薬品を販売する際には症状に合った薬を探したり、症状によっては専門医への受診を勧めたりするなど、セルフメディケーションの

あつても薬剤師が患者さんからしっかり聞き取りを行い記録することであり安心安全につなげています。

薬局によっては「対応がぶつきらぼうだ!」などと、お叱りを受けることがあるのですが、お叱りの言葉とがあるようですが、お叱りの言葉は薬剤師全員で真摯に受け止め患者さんから信頼されるようにしなければなりません。

薬局で薬剤師から いろいろ聞かれませんか?

医師の診察後、処方せんを持つためであったり、サプリメントや他の薬の飲み合わせを確認するのみであつても大丈夫です。気軽に薬局を利用し、日頃の健康管理に役立てていただきたいと思います。

最近は小学生を対象にした薬剤師の仕事を体験できる「キッズファーマシー」を各地域で開催しています。そのようなイベントを通じて薬剤師の仕事に触れてもらえば幸いで

「失敗しませんから!」や「白衣の天使」と聞けば、お医者さんや看護師さんを思い浮かべることが多いと思いますが、薬剤師はなかなか想像しにくい職業なのではないでしょうか?一体どんな仕事をしているか?そして、どうして薬局で薬剤師にいろいろと聞かれるのか?今回は薬剤師の仕事についてご紹介します。



薬剤師の仕事、知っていますか?

サポートにも対応します。さらに在宅介護の支援、サプリメントの選び方、禁煙サポート、その他専門知識で対応を行っている薬局薬剤師もあります。

病院薬剤師：薬の調剤、注射や点滴の調整管理、病棟業務(服薬指導や化學療法)、退院時服薬指導、医師の依頼に応じた患者個々の薬の投与量決定など多岐にわたります。

薬剤師は大学の薬学部を卒業し、与えられる国家資格です。現在薬学部は6年制と4年制に分かれていますが、国家試験を受けられるのは6年制となっています。

製薬会社の薬剤師：薬の研究開発や品質管理の他、薬に関する情報を収集管理し、医師・薬剤師(病院や薬局)・看護師からの薬の問い合わせに応じ情報提供をしています。

行政の薬剤師：厚生労働省など国の機関・都道府県庁・保健所などに勤める薬剤師で、薬事監視員として医薬品の表示・管理・適正使用について調査・指導・監視を行います。麻薬取締官、警察、自衛隊で働いている薬剤師もいます。